令和10年度開校予定　愛別町義務教育学校

開校準備委員会だより

第３号　令和６年12月16日発行
愛別町義務教育学校開校準備委員会

教室等の配置案決定　～実施設計へ～

12月５日に第３回開校準備委員会全体会議を開催し、新校舎の教室等配置計画について決定しました。これをもとに令和７年度から実施設計を行う予定です。

これまで、設計業者が作成した案をもとに、３回の施設・設備・備品部会を開催し、教育委員会事務局職員５名と小中学校教職員６名による協議を行ってきました。協議の概要は下記の通りです。

○　**放課後児童クラブ**と町民も利用可能な**学校図書館を１階に配置**し、それぞれに昇降口を設けました。
○　**職員室を１階とし、グラウンドを見渡せる位置に配置**しました。
○　児童生徒昇降口以外に**グラウンドと直接出入りする昇降口**を校長室の隣に配置しました。
○　**普通教室と特別支援教室は**、明るい学習環境を確保するため、**南側に配置**しました。
○　初等部・中等部・高等部の指導区分に応じて、**１～４年生を１階、５～７年生を２階、８～９年生を３階に配置しました。**
○　**２階には、体育館と校舎をつなぐ渡り廊下**を整備します。また、渡り廊下のそばに３階まで吹き抜けになった天井の高い**格技場を配置**しました。
○　校舎は、災害時の避難場所も兼ねることから、**３階に災害用の備蓄庫を配置**しました。
○　会議室や収納のための教材室を可能な限り多く配置してほしいとの要望から、**１階～３階までの各階に教育相談室や物品庫、会議室、多目的教室、教材室を配置**しました。
○　**車両と児童生徒の動線が交わらないよう配慮**し、歩行動線として新たな通路を確保し、スクールバスやスクールランチのトラックが運行する通路を新たに設けました。

＜12月５日の会議の様子＞

(株)北海道建築設計監理から社長・主幹・副主幹の３名にご参加いただきました。部会も含めて、毎回参加していただいています。

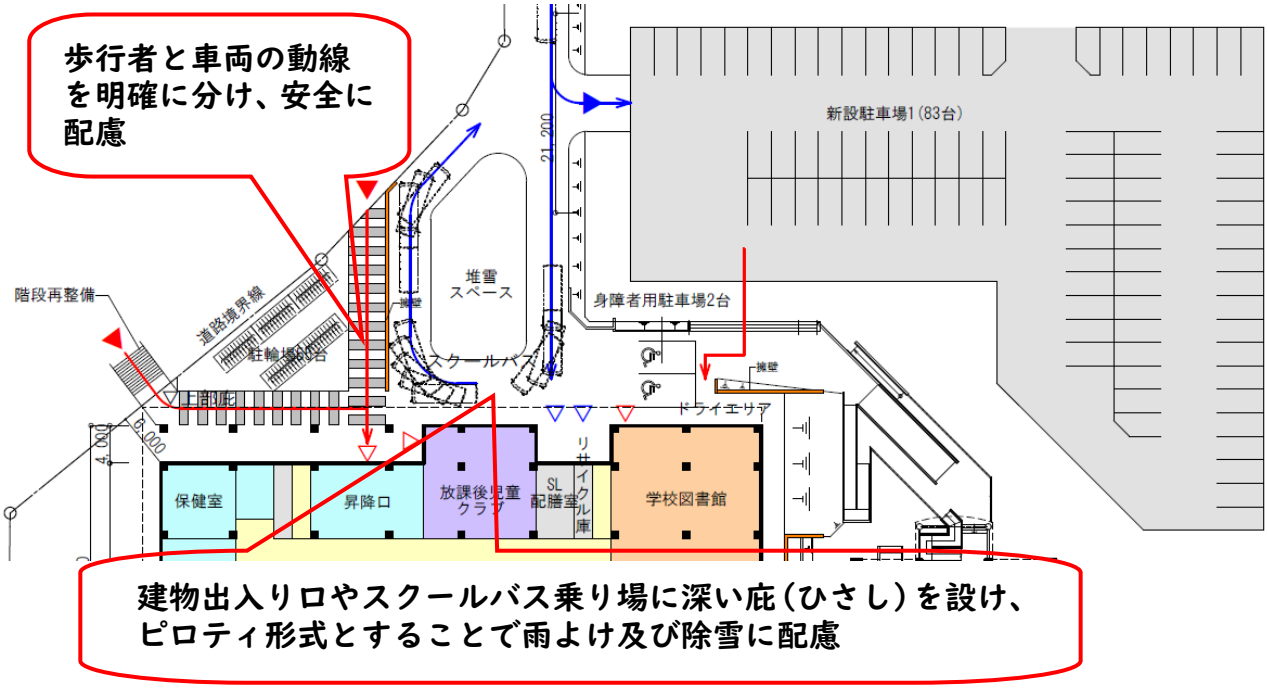
教育委員会事務局からの施設・設備・備品部会での協議経過報告の後、改めて設計業者から図面の説明をいただきました。委員からは、前回会議の結果や部会協議を踏まえつつ、活発な質問や意見が出されました。

平面図中の△印の意味は下記の通りです。

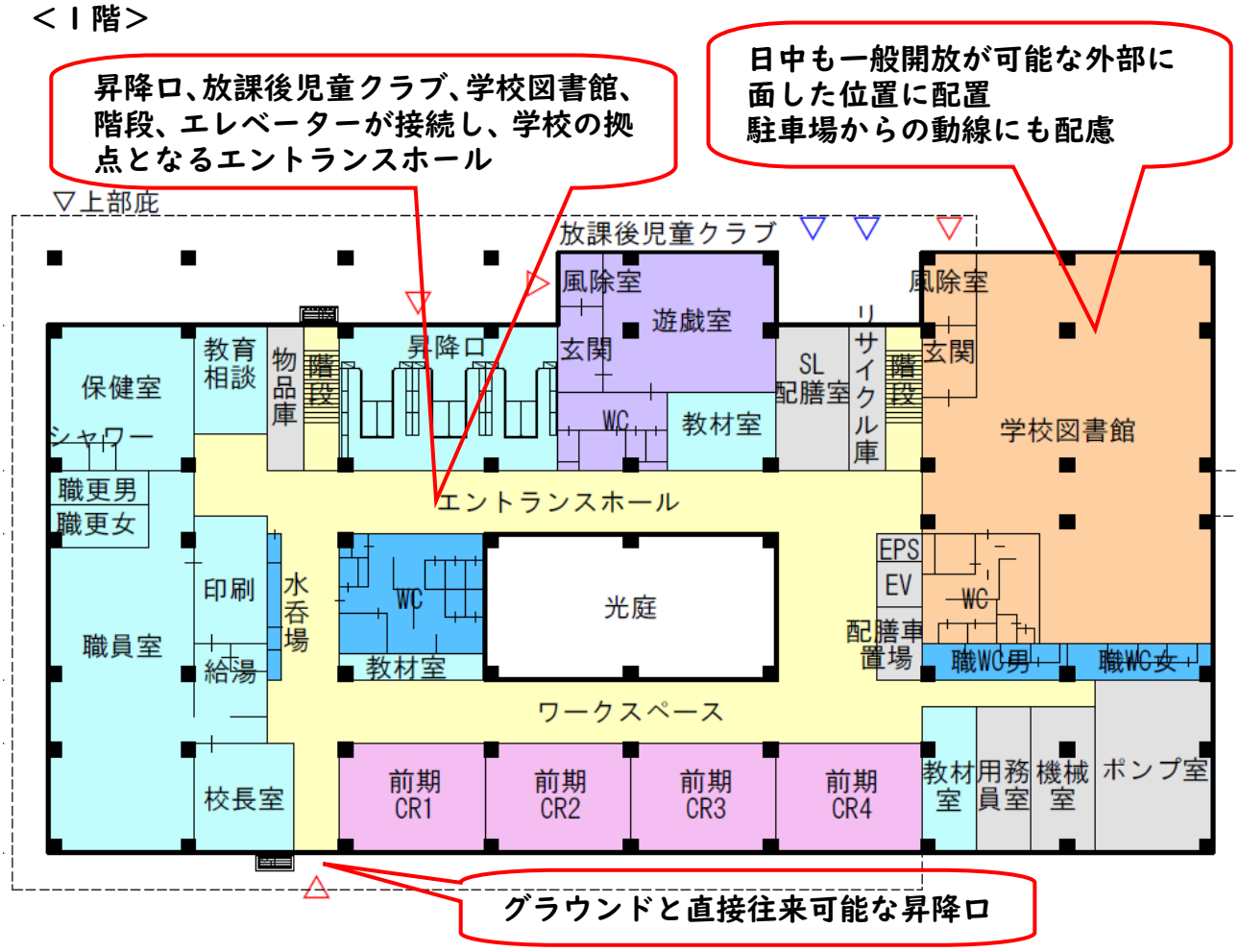
△	学校出入口	△	搬出入口

～＊～＊～＊～＊～＊～＊～＊～＊～＊～＊～＊～＊～＊～＊～＊～＊～＊～

＜前庭：歩行動線と車両動線の区分＞

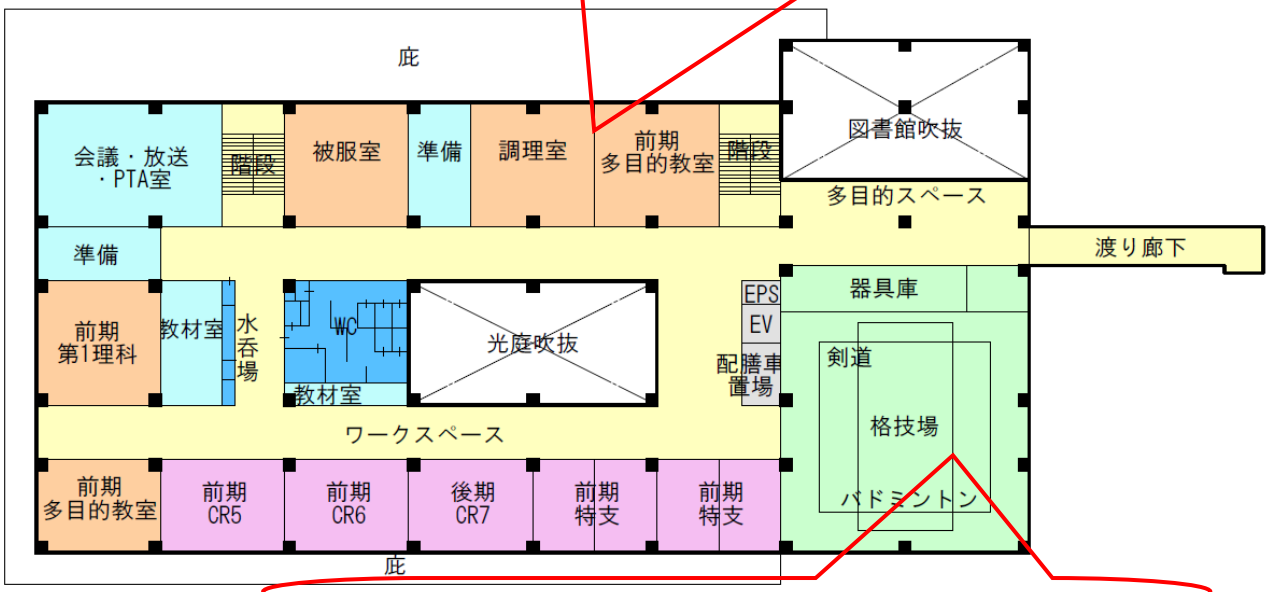


＜１階＞



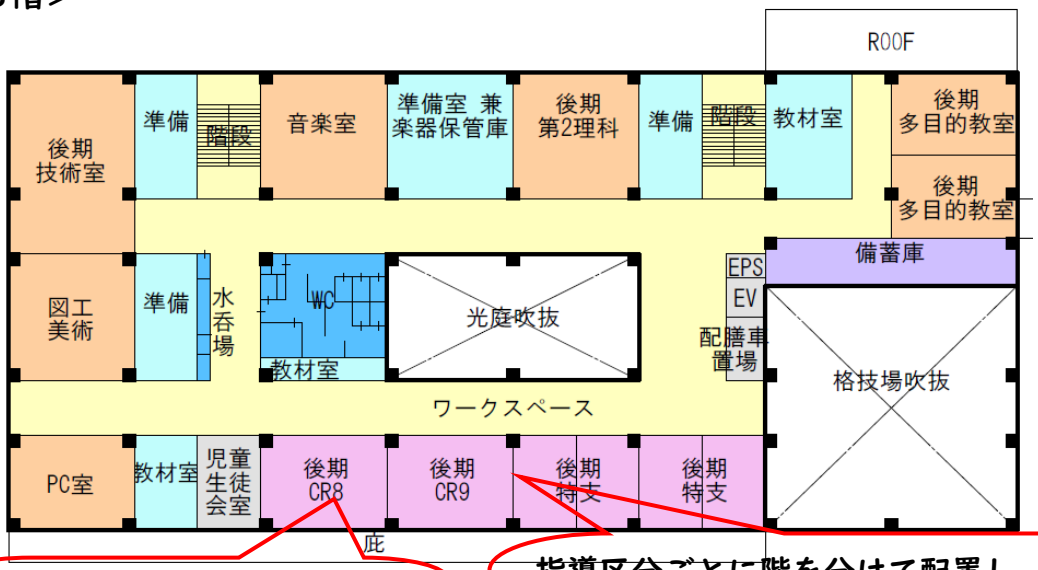
＜２階＞

災害時に利用可能とするため、体育館に接続した２階開放エリア内に家庭科室と多目的教室を配置



体育館との往来を考慮し、体育館と接続された２階に配置

＜３階＞



どの階も南側に普通教室を配置し明るい学習環境を整備

指導区分ごとに階を分けて配置し、指導の円滑化を図る
初等部（１～４年生）：１階
中等部（５～７年生）：２階
高等部（８～９年生）：３階

～＊～＊～＊～＊～＊～＊～＊～＊～＊～＊～＊～＊～＊～＊～＊～＊～＊～

さらに詳しい部分や、施設の運用の仕方については、今後、引き続き開校準備委員会の各部（教育課程編成部会、施設・設備・備品部会、ＰＴＡ部会）で検討を重ねていきます。

このたよりは、準備委員会のたびに発行・公開いたします。

＜お問い合わせは、愛別町教育委員会 ☎01658-6-5115 までお願いします＞